



みなみおか

第18号
2019. 2. 13
発行



もう2月半ば・・・

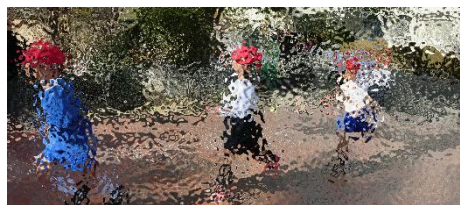


2月4日立春の日に児童朝会がありました。その日はとても暖かく、いつもであれば「立春といえども、まだまだ寒い日が続きますが・・・」というあいさつをするのですが、今年はとても暖かい日が続いています。校庭では、毎日子ども達の元気のよい声が響いています。

児童朝会では、2050年後の世界の話をしました。5年生の国語の教科書に登場する「手塚治虫」。中でも有名なのが「鉄腕アトム」。この作品は1950年初期に描かれ、2003年4月にアトムが誕生するところから始まりますが、50年後の世界が描かれています。1963年からテレビアニメとしても放送され、高速道路や高層ビルなど、当時の子ども達にとっては信じられないような世界が描かれていました。また、NHKでは連続テレビ小説「まんぷく」が放映されていますが、ここでも「ラーメンを家で作ることができる。しかも、お湯をかけて3分待てば出来上がる。」など、誰もそんな食べ物ができるなんて思わない時代が描かれています。

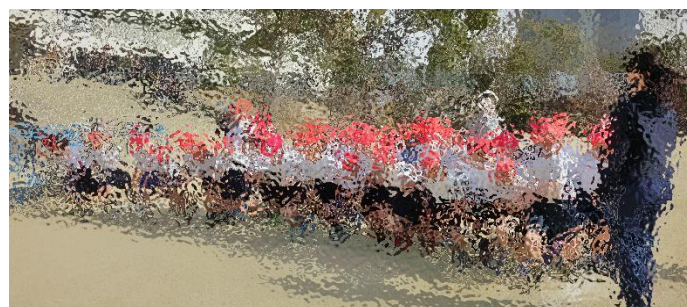
南丘小は今年度創立50周年を迎えました。50年前と50年後を思い浮かべるとはとても難しいという話もしましたが、今世界では、科学や技術など様々な分野で想像もできないことが開発されようとしています。その一つが、「宇宙エレベーター」。地球からエレベーターで宇宙に行くことができるという話、地上から天へ延びる塔のようなものなのですが、これができる、高齢者でも体の不自由な方でも誰でも宇宙へ行くことができるようです。

手塚治虫は夢のような世界を描きながら同時に科学技術等の進歩が自然破壊や人間の心の荒廃につながると警笛を鳴らしていたとも言われています。この先を生きる子ども達と共に、50年後の私たちの住む社会がとても豊かで安心して暮らせるように・・・そんな思いも含めて、こんな世の中になったらいいなあ・・・と夢を語ってみませんか？



1月30日、31日、そして延期になった6年生は2月7日に南丘小50周年記念マラソン大会がありました。

体育の時間、朝のマラソン、そして休み時間を使って、毎日コツコツと練習を積み重ねて大



会に臨みました。マラソンは「自分との闘い」です。長い距離を走っている間、強い自分と弱い自分と闘い続けるのです。最後のマラソン大会を一生懸命走った6年生は、そんな自分を見つめながら走っていました。きっと、しんどいからもう限界、

速度をゆるめようかなあ・・・という自分ともう一人ぬかしてみよう・・・、昨日のタイムより少しでも速く・・・と思う自分との闘いだったと感想を述べていました。

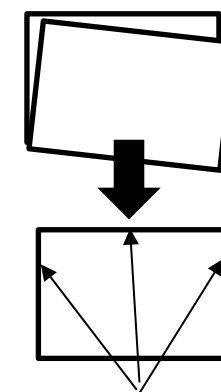
3学期の初めに伝えた自分の「心と脳と体」を鍛えよう、そして素敵な自分を創ろうという話どおり、南丘小の子ども達はこの大会でまた一つ大きく成長しました。

応援に来てくださった保護者や地域の皆さま、子ども達が安心して走れるようにと沿道で見守ってくださった保護者や地域の皆さま、ありがとうございました。



学校教育自己診断アンケートのお願い

年度末に入りました。学校は、1年の教育活動を振り返り、次年度に向けて計画を立てる時期となっています。そのため、今年度の学校運営に関して、保護者の皆さまはどのように感じておられるかを把握するため「学校教育自己診断アンケート」を実施いたします。お忙しいところ申し訳ありませんがご協力をお願いしたいと思います。家庭に1枚配布いたします。お子さまの状況によっては兄弟姉妹の回答が異なるかもわかりませんが、平均を取っていただき記入をお願いいたします。また、開封作業等の軽減を図るため、二つ折り提出をお願いしたいと思います。中を見られたくないと思われる方は二つ折りにして、セロテープ等で簡易にとめていただいても結構です。ご協力よろしく申し上げます。



3か所をセロテープで止めていただいても結構です

学校に遅れてくるときには西門を利用してください！

児童の安全を確保するため、原則8時30分（40分ごろまで開けています）には東門を施錠します。時々、東門の前で困っている児童を見かけ、地域の方が西門まで連れて来てくださることがあります。遅れてくるときには、保護者付き添いのもと西門を利用するようお願いいたします。